

議員質問への対応調書

整理番号 070901

令和7年 9月定例会	会派名	公明党		担当部	総務部
	議員名	平野 真理子		担当課	総務課
質問・答弁月日	9月17日				
質問形態	一般		各個		追及
質問事項	鳥取市の平和政策について				
【質問要旨】 広島市が、原爆被害を疑似体験できるVRゴーグルの貸出事業を行っており、積極的に活用いただきたい。その活用を含め、平和の大切さを次世代に継承する取組みについて、市長の所見を伺う。					
【答弁要旨】 平和な世界を実現する上で、被爆の実相や平和の大切さを次世代に継承することは重要であると考えています。これまでも、非核平和図書の小・中・義務教育学校等への寄贈をはじめ、市内小学校・義務教育学校児童の作成した折り鶴の広島市・長崎市への寄贈、平和教育の推進など、平和の大切さを次世代に継承する様々な事業に取り組んできたところです。提案いただいた原爆被害を疑似体験できるVRゴーグルについては、人権尊重と非核平和をテーマにしたフォーラムでの活用も含め、有効な活用方法を検討します。今後も、平和の大切さを次世代に継承するための様々な取り組みを進めてまいります。					
【対応方針・進捗状況】		対応済			
■対応方針 人権尊重と非核平和をテーマにしたフォーラムの場でのVRゴーグルの活用を進めます。					
■進捗状況 人権尊重と非核平和をテーマとした「人権フォーラム2025」を令和7年12月6日に開催予定としており、当該フォーラムの中で、非核平和関連パネル展示とともにVRゴーグルが体験できるコーナーを設けることとしています。VRゴーグルの貸出機関である広島市市民局国際平和推進部平和推進課にはVRゴーグルの貸与を依頼済みです。					
更新日： 令和7年10月15日					